

「染色体検査報告書(FISH法)」一部改訂のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度、弊社では「染色体検査(FISH法)」の成績をより分かりやすくお届けするため、鏡検像に加えて新たに陽性時/陰性時のシグナル検出様式の模式図を掲出させていただくことになりましたので、取り急ぎご案内する次第です。

宜しくご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

FISH法による血液疾患染色体検査 全項目

裏面見本を併せてご参照下さい。

実施期日

平成16年5月6日(木) 報告日分より





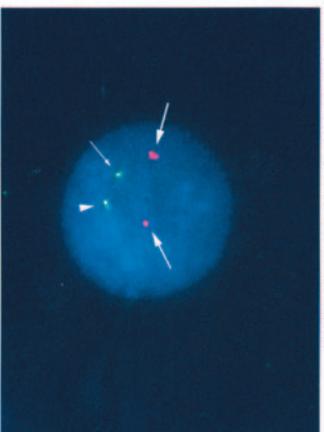
染色体検査報告書

施設名	三菱志村病院	報告日	年 月 日
氏名	ミヅシ ヲウ	受付日	年 月 日
科名	担当医	様 No.	
病棟	ナカウ	採回目	年 月 日
カルテ No.	性別	年齢	才
検査項目	FISH法	担当責任者	相良 山森

間期核FISH法による9;22転座(BCR/ABL)の解析

【検査所見】
bcrl/abl (ES) Translocation DNA Probeによる融合シグナルの検出状況
 Positive : 972 / 1000 cells (97.2 %)
 Negative : 28 / 1000 cells (2.8 %)
 ※ 観察細胞数を 1000細胞とし、核どうしの接触がなく物理的損傷を受けていないシグナルの判別可能な間期核を観察対象としました。
 ※ 健康人細胞における陽性率は1.3% [平均値(0.7)+2SD N=25] 以下です。

写真：患者検体において融合シグナルを認めた間期核
 nuc ish 9q34 (ASS-ABL X2),22q11(BCR X2)(ABL con BCR X1)



↑ : bcrl/abl Probeの融合シグナル(黄色)
 ↑ : ASS-abl Probe/ASS Probeのシグナル(赤色)
 ↑ : bcr Probeのシグナル(緑色)

【検査結果】

本検査において、9;22転座によるBCR/ABL 陽性細胞の存在が考えられます。

(株)三菱化学ピーシーエル 中央総合ラボトリー 染色体G
 〒174-8555 東京都板橋区志村3丁目30番1号 TEL: 03 (5994) 2325 FAX: 03 (5994) 2929

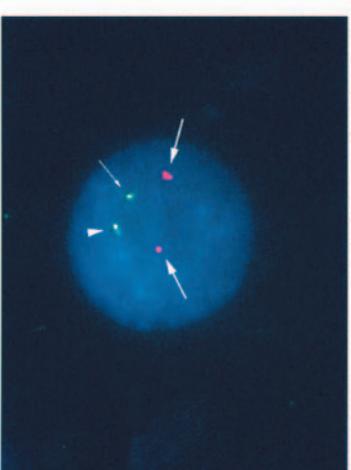
染色体検査報告書

施設名	三菱志村病院	報告日	年 月 日
氏名	ミヅシ ヲウ	受付日	年 月 日
科名	担当医	様 No.	
病棟	ナカウ	採回目	年 月 日
カルテ No.	性別	年齢	才
検査項目	FISH法	担当責任者	相良 山森

FISH法による9;22転座(BCR/ABL)の解析

【検査所見】
bcrl/abl (ES) Translocation DNA Probeによる融合シグナルの検出状況
 Positive : 972 / 1000 cells (97.2 %)
 Negative : 28 / 1000 cells (2.8 %)
 ※ 観察細胞数を 1000細胞とし、核どうしの接触がなく物理的損傷を受けていないシグナルの判別可能な間期核を観察対象としました。
 ※ 健康人細胞における陽性率は1.3% [平均値(0.7)+2SD N=25] 以下です。

写真：患者検体において融合シグナルを認めた間期核
 nuc ish 9q34 (ASS-ABL X2),22q11(BCR X2)(ABL con BCR X1)

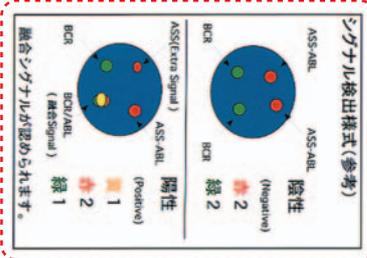


↑ : BCR/ABL Probeの融合シグナル(黄色)
 ↑ : ABL-ASS Probe/ASS Probeのシグナル(赤色)
 ↑ : BCR Probeのシグナル(緑色)

【検査結果】

本検査におきまして BCR/ABL 陽性細胞の存在が考えられました。

(株)三菱化学ピーシーエル 中央総合ラボトリー 染色体G
 〒174-8555 東京都板橋区志村3丁目30番1号 TEL: 03 (5994) 2325 FAX: 03 (5994) 2929



新たに掲出